

## 助成金交付申請書

貴財団の2021年度の助成金の交付を受けたいので、つぎの通り申請致します。申請に際して、貴財団の「2021年度助成金 募集要項」に記載された内容を遵守することを誓約致します。

記

公印がない場合は、  
代表者の個人印でも  
構いません。

## 1. 申請団体

フリガナ 団体名	エヌビィオーホジソン タジロ スポーツ クラブ NPO 法人 田代スポーツ倶楽部		
代表者	理事長 佐賀 一郎		印
住所	〒123-4567 佐賀県鳥栖市田代町 8-9-10		
事業目的	地域社会におけるスポーツの普及と振興を図り、青少年の健全な心身の発達を促すとともに、生涯を通じて豊かなスポーツライフを送ることができるスポーツ文化の根付いた社会の形成に寄与すること。		
事業内容	①スポーツの普及に関する事業 ②生涯スポーツの振興に関する事業		
活動年数	法人格取得年月日	2010年1月23日	
	活動開始年月日	2010年4月5日	
HP URL	http://	tajirosports.org	
連絡担当者	フリガナ ご氏名	サガ ジロウ 佐賀 二郎	役職名 事務局長
	TEL	0952-●●-●●●●	FAX 0952-●●-●●●●
	E-mail	●●@■■.jp	
添付資料	<input type="checkbox"/> に✓を付けて下さい <input checked="" type="checkbox"/> 履歴事項全部証明書（原本）または定款等の規約の写し（必須） <input checked="" type="checkbox"/> 前年度事業報告・決算報告書（必須） <input checked="" type="checkbox"/> 前回の事業活動に関する書類 <input type="checkbox"/> 見積書（スポーツ施設や用具の整備申請のみ必須） <input type="checkbox"/> その他（ ）		

（注）申請書類上の個人情報、助成金審査及び審査結果の連絡に使用し、その他の目的に使用されることはありません。

また、助成団体に決定した場合、当財団関連の印刷物・ホームページ等で団体名・事業名を公表させていただきます。

## 2. 助成事業の概要

事業の名称	第 15 回ジュニアバレーボール教室		
事業の内容 (注 1)	<p>開催日 : 2022 年●月●日 10:00~15:00</p> <p>会場 : 田代総合体育館</p> <p>対象 : 中学生</p> <p>参加予定人数 : 100 名</p> <p>講師 : Vリーグの現役選手(選定中)</p> <p>内容 : 技術指導/ミニゲーム</p> <p>※バレーボールの楽しさを体感してほしい。</p> <p>現役選手のプレーを間近で体験してもらい、技術向上を図るとともに、<span style="border: 1px solid red; border-radius: 10px; padding: 2px;">別紙とせずに、概要をご記入下さい。</span>バレーボールの普及を図ります。</p>		
過去の活動実績 (注 1)	<p>年 2 回程度実施。</p> <p>今回で 15 回目の開催となります。</p> <p>昨年は約 90 名の中学生が参加がしました。</p>		
実施時期	2022 年●月●日～ 2024 年 月 日 (事業日数 3 日)		
実施場所	田代総合体育館		
参加予定人数	競技等の参加者	100 名	
	運営者	30 名	
経費予算総額			500,000 円
交付申請額 (注 2)	<input type="checkbox"/> スポーツ施設や用具の整備		250,000 円
他の団体等からの補助	有	<span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">無</span>	

3 年継続事業の場合は、実施時期を 2022 年から 2024 年とし、事業の内容には、3 年の事業概要と当年度の詳細内容をご記入ください。

(注 1) 必ず概要を記入してください。事業計画書など計画内容等の具体的な資料を作成しているようでしたら、添付してください。

(注 2) 交付申請額は、経費予算総額の 2 分の 1 (1 団体につき上限 100 万円) 以内とします。但し、スポーツ施設や用具の整備 (活動に直接必要なスポーツ機器の購入費用 (申請時、見積書提出が必要)) については事業経費予算全額 (1 団体につき上限 200 万円) とします。

該当する際は、  
 に✓を付けて下さい。

どちらかに○印をご記入下さい。

交付申請額は、事業経費予算の 2 分の 1 (1 団体につき上限 100 万円) 以内とします。但し、スポーツ施設や用具の整備については、事業経費予算全額 (1 団体につき上限 200 万円) とします。

### 3. 助成事業収支予算書(案)

(金額単位：円)

	費 目	金 額	備 考
収入予算	1) 参加費	150,000	
	2) 自己資金	100,000	
	3) 助成金・協賛金(注2)		
	4)		
	当財団助成金		
		合 計	500,000
支出予算 (注3)	費 目	事業の経費内訳(円)	内、助成金使用予定明細 (注4)
	1) 謝金	200,000	
	2) 旅費交通費	30,000	
	3) 備品消耗品費	100,000	100,000
	4) 制作費		
	5) 通信費		
	6) 会場費	70,000	70,000
	7) 修繕費		
	8) スポーツ用具費	100,000	80,000
		合 計	500,000

費目は例として記入してあります。  
各団体でご使用の費目でご記入下さい。  
「当財団助成金」は必ずご記入下さい。

交付申請額の使用予定明細をご記入下さい。  
事業の経費内訳の2分の1ずつにして頂く  
必要はありません。

(注1) 別紙参照不可、必ず概要を記入してください。

(注2) 他の団体、国や県から補助を受けている場合は、必ず記入してください。

(注3) 費目が多い場合には、別紙(A4サイズに限る)を添付してください。

(注4) 助成金使用予定明細は、次の「4. 助成金使用予定明細の内容」にその内容を記入してください。

収支予算の合計が一致していることを  
確認して下さい。

#### 4. 助成金使用予定明細の内容

(金額単位：円)

費目	助成金使用予定明細	内容
1) 謝金		
2) 旅費交通費		
3) 備品消耗品費	100,000	ビブス：1,000円×100枚
4) 制作費		
5) 通信費		
6) 会場費	70,000	体育館利用料：10,000円×7時間
7) 修繕費		
8) スポーツ用具費	80,000	バレーボール：2,500円×32個
合計	250,000	

(注) 費目が多く別紙を添付した場合には、その別紙へ記載した費目についても同様に内容を説明する資料を添付してください

収支予算の合計が一致していることを確認して下さい。

内容は、具体的な内容と、単価×数量などの算出根拠を必ず明記して下さい。